

警察庁丁生企発第117-1号
同 丁組二発第97-1号
令和8年3月5日

各府省庁 担当官各位

警察庁生活安全局生活安全企画課長
警察庁刑事局組織犯罪対策部
組織犯罪対策第二課長

『警察庁推奨アプリ』をはじめとする特殊詐欺等の被害防止に資する取組の普及促進活動について（御協力依頼）

各位におかれましては、平素より警察行政各般に関し、深い御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和7年における特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数は42,900件、被害額は約3,241億円と認知件数・被害額共に過去最悪の被害となり、極めて深刻な情勢にあります。

被害状況を分析しますと、特殊詐欺の犯人が被害者の方に初めて接触する手段の約8割が電話であり、犯行に利用される番号種別のうち、国際電話番号が約7割を占めています。また、警察官等をかたり捜査（優先調査）名目で現金等をだまし取る、いわゆるニセ警察詐欺による被害が顕著であるほか、20～30代の被害者の認知件数が2倍以上増加しており、若い世代の被害が拡大している状況にあります。

詐欺被害を防止するためには、犯人からの電話を受けないことが重要です。

これまで、固定電話対策については、国際電話の利用休止について広く社会に呼び掛け、社会全体の機運を醸成する活動を「みんなでとめよう!!国際電話詐欺＃みんとめ」と呼称して、全国警察を挙げて呼び掛けを行ってきたところ、この度、携帯電話対策を強力に推進するべく、警察庁において、一定の基準に適合する、民間事業者の最新の技術や独自のノウハウを活用した特殊詐欺等の被害防止に有効なアプリを『警察庁推奨アプリ』として認定し、国民に利用を推奨することとしました。

ある被害者の方から、ニセ警察詐欺の被害に遭った際の心境について「犯人のことを警察官だと思い、パニックになっていた。」旨のコメントが寄せられております。一度犯人の電話に出てしまえば言葉巧みに冷静な判断ができない状態に追い込まれてしまう可能性がありますので、各位におかれましては、別添の啓発資料等を御活用の上、所属職員はもとより、所管する機関・団体等に『警察庁推奨アプリ』や『国際電話の利用休止』を周知いただくなど、特殊詐欺等の被害防止に資する取組の普及促進について御協力いただけますようお願い申し上げます。

〒100-8974

東京都千代田区霞が関2丁目1番2号

警察庁生活安全局生活安全企画課特殊詐欺予防係

電話 03-3581-0141（内線3045～3048）